



ながれ

登校の様子

校長 大森伸保

『あいさつは心をつなぐ魔法の言葉』— 保護者の皆さんもこれまでに、どこかでお聞きになったことがあるのではないのでしょうか。あいさつ運動を推進する時のスローガンとして、よく使われています。

本校の「登校時の朝のあいさつ」の様子を簡単に紹介させていただきます。

- ・わざわざお辞儀をし、目を合わせ挨拶してくれる子がいます。
- ・こちらから声を掛ける前に挨拶のできる子がいます。
- ・「おはようございます」と声を掛けると、元気一杯の挨拶を返してくれる子がいます。



〔校門前の登校の様子〕

その反面

- ・お友達との話に夢中で、声を掛けたのに気付かず通り過ぎてしまう子がいます。
- ・声は聞こえませんがちょこんと頭を下げて通り過ぎる子がいます。
- ・そのまま通り過ぎる子がいます。恐らく声を掛けたのには気付いていると思うのですが。

「挨拶しなくては」という気持ちはあるのですが、何となく恥ずかしくてという思いもあって、できない子もいるようです。気持ちは十分に分かるのですが、やはり元気な挨拶ができるのは素晴らしいことです。先日、防犯教室での地域の方々との話し合いで、10年前に比べ挨拶ができなくなったという耳の痛いお話を伺いました。学校でも子供たちが自主的に挨拶をできるように手立てを考えていきますが、ご家庭でも朝、「おはよう」と習慣になるように一声かけていただければ幸いです。

春の運動会、保護者の声より

春の運動会、保護者の声より例年秋に実施していましたが校庭改修の関係で春に実施しました。初めての取り組みということで不安も多かったのですが、密度の濃い練習を行うことができました。ご感想からも、少ない人数の中、温かい雰囲気の中で子供たちが各係を頑張り、素晴らしい運動会だったという感想をたくさんいただきました。各ご家庭のご理解とご協力に感謝申し上げます。いただいたアンケートから主だったものを紹介します。

○春の開催について

- ・春は暑くなく涼しい中で練習ができよかった。春だと学期に一つの行事で忙しくなくよい。
- ・低学年は体力的に厳しい。

→ などが主だったもので春開催の賛成意見が多かったです。また、練習時間は秋の方が多いと思われる方が多かったのですが、練習時間はどちらも同じ練習時間を設定しています。

○土曜開催について

- ・雨天の場合、日曜日に順延できよい。 ・土曜日を一日空けずそのままできてよい。
- ・仕事の関係上日曜日がよい。

→ 多くの方が土曜日に賛成でした。来年度も土曜日実施で考えています。

その他

- ・ピストルの音が来賓席に近くうるさい。 ・貼りプロがわかりやすかった。
- ・当日の保護者の手伝いに準備の写真などがあるとわかりやすい。

など貴重なご意見を頂きました。また、PTAの方々準備期間の短い中ご協力頂き感謝いたします。来年度については、これらのご意見を参考に検討してまいります。

7月の行事予定

1	月	全校朝会 安全指導 歯磨き週間始 委員会活動	17	水	着衣泳3～6年 B時程5校時授業 14:00一斉下校
2	火	プラネタリアム見学6年 放課後学習教室	18	木	給食終
3	水	神田川ファンクラブ4年 B時程4校時授業 13:10一斉下校	19	金	終業式 一斉下校 12:25 夏季施設始 歯磨き5・6年参加者
4	木	東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査5年 理科実験名人6年	20	土	夏休み始 夏季施設①
5	金	避難訓練 歯磨き週間終 PTA役員会 10:30-	21	日	
6	土		22	月	個人面談 ↓
7	日		23	火	夏季水泳指導 ↓
8	月	全校朝会 クラブ活動	24	水	
9	火	放課後学習教室	25	木	
10	水		26	金	
11	木		27	土	
12	金		28	日	
13	土		29	月	夏季水泳指導 ↓
14	日		30	火	
15	月	海の日 サマーフェスティバル 15:30-	31	水	
16	火	着衣泳1・2年 放課後学習教室			8月2日まで

図工室より

図工専科 村井 洋子

図画工作科の目標の中に「つくりだす喜びを味わう」という言葉があります。「喜び」を目標に入れている教科は図画工作科だけです。

活動や制作の途中には、思い通りにいかないことや、失敗してやり直すこともあります。最後には「つくってよかった。」「ああ、楽しかった。」と感じられることが大切です。

色や形、テーマや道具や材料。たくさんのことを自分で決めていく図工の時間でつく力は、簡単には見えませんが、生きていくうえで大切な力だと言えます。様々な体験活動は、子供たちの判断力や決定力を高めていきます。ときには、うまくいかなくてがっかりしてしまうこともあります。でもそんな経験があるからこそ、挑戦がうまくいったときの「喜び」は格別なものになります。

満足な活動ができたときのニコニコした顔や、作品についての思いを語る子供の姿から、図工でついた力を見取っています。「ああ、楽しかった。」「つくってよかった。」と感じられる図工の時間を目指します。

委員会・クラブ活動について

委員会・クラブ担当 田中 竹士

委員会・クラブ活動は、望ましい人間関係の形成やよりよい集団作りに向けての自主的、実践的な態度を育てること等を目的に行われています。

《今年度の委員会（6委員会）》

「図書委員会」「集会委員会」「保健・給食委員会」

「運動委員会」「放送委員会」「代表委員会」

《今年度のクラブ（5クラブ）》

「美術クラブ」「料理・家庭クラブ」「科学クラブ」

「室内スポーツクラブ」「屋外スポーツクラブ」

本校では、教員主導で活動を進めるのではなく、6年生の委員長・部長を中心に、子供たちがクラブや学校をよりよいものにしていけるよう、考えを出し合って自主的に活動しています。

近年の子供たちについて「与えられたものでしか遊べない」「指示されたことしかできない」といった指摘を耳にします。委員会・クラブの活動を通して、子供たちが自主性や創造性を発揮しながら、社会を高めていくことができる人間として成長してほしいと考えています。

学年の窓6年

6年1組 担任 小林 裕美

4月から6年生は学校のリーダーであることを意識して活動してきました。

地区別班活動では、集団登下校のときに下の学年の歩き方を気にしながら歩いています。地域清掃の時には、協力して地域をきれいにしよう自分のことだけではなく、全体をみながら清掃していました。委員会・クラブ活動では中心となって活動がスムーズにすすめられるように頑張っています。そして、なかよし班活動では日々の掃除の時間班員に声をかけながら責任をもって行動している姿が頼もしく感じられます。

様々な場面でいろいろな学年の子供たちと関わる中で、逆に6年生自身が喜びを感じたり、癒しを与えられたりしていると口にしていきます。よりよい6年生の姿に近づいていくよう、頑張っています。

何事にも一生懸命に素直に取り組んで行く6年生です。学校生活のあらゆる場面でコミュニケーションの力をしっかりと身につけていって欲しいと考え、指導しています。3月に、自分はこんな経験をして、こんな力が身に付いたと達成感や充実感をもって卒業して欲しいと願っています。